

〔金城憲治議員 登壇〕

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。5番金城憲治と申します。どうぞよろしくお願いたします。それでは、一般質問に入らせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

質問の大きい1ですが、本町における下水道の整備状況についてお聞かせ願いたいと思います。（1）現在の本町における下水道の敷設状況はどの程度なのか。（2）下水道の未接続状況は、接続可能世帯に対してどれぐらいなのか。（3）今後の下水道敷設工事の地域はどこを、どの地域を検討しているのか。

大きい2、災害ボランティアについて。（1）台風やその他の災害等で、弱者の方々の後片づけ等のボランティアを町が主体となって取り組めないか。

大きい3、民俗芸能の振興策について。（1）本町の民俗芸能を、継承・発展させるためにはどのような対策を講じているのでしょうか。（2）他の市町村との交流等の機会を設けることはできないでしょうか。以上、お願したいと思います。

○議長 知念富信君 副町長。

○副町長 国吉真章君 質問事項1点目の本町における下水道の整備状況の（1）についてお答えいたします。公共下水道全体計画面積721.1ヘクタールに対する、平成30年3月末時点の汚水整備面積442.7ヘクタール、61.4%が整備完了しております。（2）についてお答えします。平成30年3月末時点の下水道接続可能世帯9,902世帯に対し、未接続世帯1,718世帯、17.3%となっています。（3）についてお答えします。下水道計画における優先箇所として、津嘉山北土地地区画整理事業、道路事業等と連携を図り整備を進め、さらに普及率向上を図るため人口集中地区等の住宅密集地を優先に工事を進めてまいります。

質問事項2点目の災害ボランティアについてお答えします。南風原町地域防災計画では、大規模な災害の発生時において、町及び県の防災関係機関の職員だけでは十分な応急対応活動が実施できない事態が予想される場合に、災害応急対策の迅速かつ的確な実施を図るため、関係諸機関との連携のもと、民間のボランティアの参加を求めるとともに受入体制を整備すると明記されております。なお、台風やその他の災害等で独居世帯等の後片づけ有償ボランティア活動を社会福祉協議会と地域が連携をして実施しております。

○議長 知念富信君 教育長。

○教育長 新垣吉紀君 質問事項の3点目、民俗芸能の振興策を問うについての（1）でございます。地域の伝統芸能の継承・発展に寄与するため、伝統芸能保存育成補助金を創設し、伝統芸能に必要な衣装、道具等の購入補助を行っております。（2）でございます。民俗芸能の交流等の機会を設けることは非常に意義深いことだと思います。庁内各自治会や地域の伝統芸能を発表・披露する場を含め、今後、以前に開催してございました民俗芸能交流会の開催についても検討をしてまいりたいと思います。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。それでは、まず（1）の本町における下水道の敷設状況というところについてお聞きしたいのですが、今現在、下水道全体計画面積721.1ヘクタールとあるんですが、これは南風原町全体の計画というんですか、計画外のところもあるんでしょうか、その点をちょっとお聞きしたいのですが、よろしくお願いたします。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 お答えいたします。南風原町の全体計画は、神里地区は農業集落排水事業をやっていますのでこの面積に入っていない。あと東新川とかちょっと離れた地域も入っていない。それ以外の地域に関して全体計画を組んでやっているのが721.1ヘクタールとなっております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 東新川区とかということをお聞きしたんですが、そこは認可外というところに該当するんでしょうか。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 認可ではなくて、南風原町の全体計画ですね、そのうち認可計画、工事のできる計画で、認可をとってやるというのが認可区域ということになります。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。今じゃあ、実際442.7ヘクタール約61.4%

12月17日（第3号）一般質問

が計画の中で整備されていると、完了しているということですが、このパーセントについては進捗を考えた場合、計画どおり進んでいるのか、もしくはおこなわれているのか、早目に進んでいるのかということをお聞きしたいのですが、よろしくお願ひします。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 南風原町の下水道の計画は、平成42年まで予定しておりまして、今のところといいますか、近年どうしても予算が減されて、計画どおりにはいっていないという状況であります。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 やっぱり予算というところが非常に大きな要因を占められていると考えています。次に進めたいんですが、下水道の未接続状況世帯が17.3%あるということになってはいますけれども、何か町のほうで未接続世帯に対して早目に接続を呼びかけたり、そういった促進を促すような活動というのはございますか。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 普及促進ということで、年に1回、未接続世帯に対して文書を郵送して行っておりまして、またほかには夏休みに小学校4年生を対象とした、下水道体験、体験学習ということで夏休みに催しております。あとは9月10日が下水道の日ということで、それにあわせて各イベントというんですか、ことしはスタンプラリーということで下水道のふたに合ったスタンプ、13市町村でしたら、そこのスタンプを押してもらおうというような催しを行っております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 今、未接続されていない世帯に対して年に一度文書とかで案内、そういった促進をされているとお聞きしましたが、その際に南風原町公共下水道接続促進事業補助金制度についても一緒に案内をしているという状況でよろしいでしょうか。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 はい、行っております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 この下水道接続促進事業補助金の制度ですが、申請をする形をとっていると思いますが、予算がなくなり次第終了となっております。例えば今の現状で、予算の範囲内で十分行えている制度なのかお聞きしたいんですが。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 この事業は、平成26年度から行っておりまして、当初は大分申請はあったんですけども、近年はそれが余り、何と申しますか、一応予算内にはおさまっております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 この制度についてもう一つお聞きしたいんですが、トイレの排水と生活排水、お風呂場とか、そういったものを一緒にやっている合併浄化槽というんでしょうか。あとトイレの排水のみをやっている単独浄化槽というのがあると思いますが、それによって補助金の違いがありますが、その違いというのはどういったところからなるんでしょうか。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 お答えいたします。合併浄化槽の場合も今ある時点で、トイレ、風呂、流し台、つながれた格好で合併浄化槽につないでいるものですから、それに関しましては5万円補助、単独の場合はトイレしかなくて、あとはまた改修して全部1つにしないといけないものですから、ちょっとお金がかかるということもございまして10万円補助を行っております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。今の説明ですごくよく理解させていただきました。ありがとうございます。次の質問に移りたいと思います。

今後の下水道の敷設工事というのは、津嘉山北区土地区画整理事業を優先するというふうに答弁されておりますけれども、住宅密集地と上げられてもいますので、できれば喜屋武とか本部、照屋、そういった3集落が密集しているようなところ、人口でいえば4,500弱ぐらいかなというところではあるんですが、そういうところも集中しているのでなるべく早く進めたいと希望したいと思います。またこの下水道接続促進事業補助金はずっと続けられるというわけではないんでしょうか。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 こちらは沖縄振興交付金の事業でありまして、その事業

12月17日（第3号）一般質問

がある限りはあると思っております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。やっぱり交付金を活用されているというこ
とでありますので、接続できる状況にある世帯については、早目に接続を促して、交付金
なりの活用も進めていただけたらと思っております。次に進みたいと思います。

災害ボランティアについてですが、本町のほうでは防災計画の中で、大規模な災害が発
生したときには、そういった民間のボランティア、各関係機関との連携を踏まえて受入体
制を整備するというふうにも明記されていると聞きました。その整備体制というのは今現
在、構築されているのでしょうか。

○議長 知念富信君 総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 ボランティアセンターについてはまだ設置したことはありません
が、各消防、警察、関係機関とは毎年定期的に連絡を取り合って、その対策を講じてい
るところであります。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 次に独居世帯の後片づけについては、社協のほうで有償ボランティ
アと聞きました。今回の台風で、私の近所ではあるんですが、車庫が倒壊しまして玄関も
塞いでいるような状況であったんですね。その中で、家庭の事情で、何かしらちょっと後
片づけができないような状況がありました。ずっと台風が過ぎ去った後に三、四週間、1
カ月ぐらい放置されているという状況があって、やっぱり地域がら、家庭の状況も理解し
ているので、ちょっと費用とかそういった部分で非常に苦慮されているのかとさせていま
した。民生委員のほうに、私ができるならやりたいんですが、民生委員の方にこういった
状況があるんだけれどもと相談すると、社協のほうに相談をしてもらって、実は有償でこ
ういった業者を紹介しますということではあったんですが、やっぱりそういった金銭的な
部分で余裕がないという状況もございまして、しばらくは放置されていて、結局この世帯
の方の、ほかの市町村に住まわれている兄弟の方に来ていただいて、それで撤去をされた
と聞きました。今回はこういった例がごく一部ではあるんですが、やっぱり災害というの
は、最近はずごく判断しにくい、すごく規模も大きくなりつつあるという中で、お年寄り
や、もしくはひとり世帯、そういった方たちの車庫なり木が倒木されて損害をこうむっ
ているがなかなか片づけができないという状況があったときには、是非ボランティア、無償
でそういったものを撤去するような組織があればということをお願いしたいと思っていま
す。町としても自主防災というところでもすごく取り組んでいらっしゃるの、こういった
災害ボランティアについても、自主的に、地域でどの程度できるのかなというのを今後、
私も検討させていただいて、もし限界があるところで町に何ができるのか、そういったも
のを検討させていただきたいと思っております。ありがとうございます。次の質問に移りたい
と思います。

民俗芸能の振興策を問うのですが、今、一括交付金を創設して伝統芸能に必要な衣装や道
具等について、購入の補助を行っていると聞きました。私の喜屋武集落においてはすごく
この交付金をとてもありがたく、感謝しています。この補助金ですが、大体幾らぐらい、
1つの地域なり、年に幾らまでという形のものはあるのでしょうか。

○議長 知念富信君 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 神里 智君 大体基本的には50万円をやっていますけれども、各伝
統芸能保存の地域皆さんと相談をしながら、50万円という上限というよりも、今回これを
やりたいからもうちょっとくださいということであれば、皆さんが納得すればそのほうに
なります。基本的には50万円ということをやっております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 大体一地域50万円が大方の目安ですということになると思うんです
けれども、町全体として考えた場合はどれぐらいまで出せるのでしょうか。

○議長 知念富信君 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 神里 智君 一応、以前300万円出したこともありますけれども、
ことしは100万円です。次年度も100万円を予定しております。

○議長 知念富信君 5番 金城憲治議員。

○5番 金城憲治君 ありがとうございます。やっぱり予算的に、だんだん財政的なもの
も鑑みて減ってきているのかなというところもございまして。ただ、やっぱり厳しい中にも
そういった形で、各地域に補助を出していただけたらということはずごくありがたいことだ
なと感じています。今後もし是非継続をしていただけて、大きなときにはその予算を上回っ
た金額を出せるような方向で検討していただけたらと思っております。

12月17日（第3号）一般質問

最後にもう一つですが、他の市町村との交流の機会を設けることができないかということで、すごく前向きな答弁をしていただいております。私も以前、南風原町が主催する民俗芸能交流会というのがあったと思うんですが、その再開というんですか、すごくほかの市町村の民俗芸能が見られてとてもいい勉強にもなりますし、あとはすごく今、伝統芸能を継承していく中で子供たち、そういったものがすごく今、難しい取り組みが各地域にはあると思うんですね。だからそういったものを、ほかのところを見て何かしら一つの刺激になったりとか、そういった形でできればいいなと思っています。是非、来年からでも何とか他の市町村との民俗の交流ができるように希望したいと思います。これで私の一般質問を終わりたいと思います。ありがとうございます。